

第78回日本産科婦人科学会学術講演会 女性のライフステージにおける漢方医療をテーマに ブース出展とランチョンセミナーを共催

漢方薬を中心とした一般用医薬品と医療用医薬品を販売するクラシエ薬品株式会社は、2026年5月15日（金）～17日（日）にグランドメルキュール札幌大通公園他で開催された「第78回日本産科婦人科学会学術講演会」（主催：公益社団法人 日本産科婦人科学会）へ、女性のライフステージにおける漢方医療をテーマにブースを出展しました。さらに、婦人科がんサバイバー診療やプレゼンティーズムをテーマとしたランチョンセミナーを共催しました。



当社では、1981年の医療用漢方エキス製剤発売以降、患者さん一人ひとりに寄り添う医療の実現を目指し、漢方薬による治療提案を行ってきました。特に産科婦人科領域においては、漢方を通じて女性特有のさまざまなお悩みに寄り添いたいという想いのもと、半世紀以上にわたり漢方薬の提供を行っています。

2026年5月15日（金）～17日（日）に開催された「第78回日本産科婦人科学会学術講演会」においてブースを出展し、女性のライフステージに沿った不調にお役立ていただける当社の漢方情報を提供しました。さらに、5月16日（土）には「婦人科がんサバイバー診療の必修知識 ～漢方医学的アプローチをふまえて～」、5月17日（日）には「プレゼンティーズムと漢方 ～女性医療で漢方薬の効果的な使い方～」をテーマにランチョンセミナーを共催しました。当日はブースとセミナー合わせて、約1,000名の医療従事者の皆さまにご参加いただきました。

■開催概要

学 会 名：第78回日本産科婦人科学会学術講演会 (<https://www.congre.co.jp/jsog2026/index.html>)

会 期：2026年5月15日（金）～2026年5月17日（日）

会 場：グランドメルキュール札幌大通公園 他

参加資格：日本産婦人科学会会員、非会員（医師、初期研修医、メディカルスタッフ、医学部学生）

展示内容：①パネル展示

- 女性のライフステージごとの漢方について
- 女性医療で用いられる漢方薬の使用目標について
- 「KB2 スティック」について

②医療従事者向け資料

③服薬補助食品「おくすりパクッとねるねる」

■ランチョンセミナー①概要

テーマ：婦人科がんサバイバー診療の必修知識 ～漢方医学的アプローチをふまえて～

日時：2026年5月16日（土）12:30～13:30

会場：第9会場（札幌プリンスホテル 国際館パミール 6F 美瑛・十勝）

登壇者：（座長）兵庫医科大学 産科婦人科学教室 主任教授 馬淵 誠士 先生

（演者）名古屋大学大学院医学系研究科 産婦人科学 教授 梶山 広明 先生

共催：第78回日本産科婦人科学会学術講演会／クラシエ薬品株式会社

■ランチョンセミナー②概要

テーマ：プレゼンティーズムと漢方 ～女性医療で漢方薬の効果的な使い方～

日時：2026年5月17日（日）12:20～13:20

会場：第3会場（グランドメルキュール札幌大通公園 2F リージェントホール）

登壇者：（座長）東京科学大学大学院医歯学総合研究科 茨城県地域産科婦人科学講座 教授 寺内 公一 先生

（演者）藤田医科大学医学部医学科 産婦人科学 臨床教授 西尾 永司 先生

共催：第78回日本産科婦人科学会学術講演会／クラシエ薬品株式会社

■クラシエの医療用漢方薬について

当社では、古来より日本独自に発展してきた漢方薬を 1981 年に医療用漢方エキス製剤として発売しました。漢方薬は従来、煎じて服用されてきましたが、エキス製剤にすることで、患者さんが漢方薬を手軽に服用できるようになりました。また、細粒剤に加え、漢方薬の味やにおいが苦手な患者さんのために錠剤タイプの製品もラインアップに加えました。

その後「1日の服用回数を減らしたい」「お昼の飲み忘れが多い」という患者さんの声にお応えし、医療用漢方エキス製剤として初の1日2回服用製剤の「KB2 スティック」を2002年より発売を開始しました。コンパクト設計で、飲み口が小さいため服用しやすく、持ち運びに適したスティック包装を採用しました。現代に生きる人々の多様なライフスタイルにマッチした1日2回服用タイプは、医療用漢方エキス製剤の中で唯一当社のみがラインアップしています。これからも、患者さんのライフスタイルに合わせて選べる製剤を提供してまいります。

■クラシエ薬品について



日本を生きるあなたへ。

クラシエの漢方

クラシエ薬品は漢方のプロフェッショナルとして、半世紀以上にわたり日本に暮らす人々の健康で豊かな暮らしをサポートしてきました。漢方薬を中心に一般用医薬品から医療用医薬品まで自社一貫体制の下で幅広く提供しています。

近年、健康の価値や暮らしのあり方が大きく変化している社会の状況を受けて、クラシエ薬品は漢方事業における医療用分野と一般用分野の連携を強め、「クラシエの漢方」として事業一体で漢方薬を通じた健康価値の提供を高めていくことに挑戦していきます。

漢方を通じて、日本に暮らす人々が自らの健康を総合的に見つめ、理想とする健康的な暮らしをつくることをサポートしていきます。